

令和7年2月4日からの大雪について（第7報）

1 厚生労働省における対応

(1) 2/3 15:40 厚生労働省災害情報連絡室設置

2 医療関係

(1) 医療関係全般

各都道府県に対し、大雪の影響による医療施設等の被害情報について EMIS 等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、必要な行動をとるよう注意喚起を依頼（2/3）。

2月4日 北海道 EMIS 警戒モードに切り替え。

2月4日 鹿児島県 EMIS 警戒モードに切り替え

⇒2月6日 EMIS 警戒モード解除

(2) 医療施設の被害状況（2月7日 6時30分時点）

現時点で被害報告無し。

(3) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売製造販売業関係

都道府県、関係団体に対し、注意喚起するとともに、被害状況を把握した場合には報告するよう依頼（2/3）。

現時点で被害報告無し。

3 社会福祉施設等関係

各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雪の影響による社会福祉施設等の被害情報を収集する体制の確保や停電時の支援体制を確認するとともに、速やかな被害状況等の把握と情報提供を依頼。

併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼。（2/3）

(1) 高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。

(2) 障害者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。

4 保健・衛生関係

(1) 人工透析患者の安否

各都道府県に対し、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した。(2/3)

現時点で被害報告なし。

(2) 人工呼吸器使用者の安否

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請(2/3)。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼(2/3)。

現時点で被害報告無し。

5 薬局、輸血用血液製剤、毒物劇物関係

(1) 薬局、薬剤師

都道府県等に対し、注意喚起するとともに、薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼した。現時点で被害報告なし。(2/3)

(2) 輸血用血液製剤の供給

採血事業者(日赤)に対し、注意喚起とともに、輸血用血液製剤関係の被害情報等の収集と報告を行うよう依頼(2/3)。現時点で被害報告なし。

(3) 毒物劇物

都道府県等に対し、注意喚起するとともに、毒物劇物関係の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼した。現時点で被害報告なし。(2/3)

6 地方支分部局関係

(1) 都道府県労働局関係(管内の状況) 【2月5日12:00時点】

○ 北海道労働局

【臨時閉庁】

閉庁施設：帯広公共職業安定所 しごとプラザ帯広

閉庁時間：令和7年2月4日(火)10時00分～17時00分

【業務再開】

令和7年2月5日（水）10時00分

○ 愛媛労働局

【臨時閉庁】

閉庁施設：西予市ふるさとハローワーク

閉庁時間：令和7年2月5日（水）9時00分～令和7年2月6日（木）終日

【業務再開予定】

令和7年2月7日（金）9時00分

以上